

令和4年度 年間授業計画

都立墨田川高等学校

教科・科目	地歴・世界史B	講座名	世界史B	対象年次	3
教科担任				単位数	5
教科書	詳説世界史B（山川出版社）				
副教材等	ニューステージ世界史詳覧（浜島出版）、総合マスター世界史B（浜島書店） 世界史用語集（山川出版社）、共通テスト対応30テーマ世界史問題集（山川出版社）				

学習目標	<ul style="list-style-type: none"> 世界の諸地域に住む人々の特有の自然・地理環境のなかで発展させた生活様式や宗教等を理解する 歴史事象の基本的事項を理解し、各地域の人々が他地域の人々とどのように交流し、自らの歴史的世界を形成し、どのように変容していったのかを把握する。
------	---

月	期間	単元	配当時間	学習内容	学習上の留意点
4月 ～ 5月	第一回 ～ 考査	<ul style="list-style-type: none"> 近代ヨーロッパの形成 ヨーロッパ近世世界の展開 	30h	<ul style="list-style-type: none"> ヨーロッパ世界の拡大 ルネサンス 宗教改革 ヨーロッパ諸国の抗争と主権国家体制の形成 重商主義と啓蒙専制主義 ヨーロッパ諸国の海外進出 17世紀、18世紀のヨーロッパの文化 	1400年代後半以降のヨーロッパ諸国の動向を理解させ、ヨーロッパにおいて主権国家体制が確立していく様子を把握させる。
5月 ～ 7月	第二回 ～ 考査	<ul style="list-style-type: none"> 近代ヨーロッパアメリカ世界の成立 欧米における近代国民国家の発展 	30h	<ul style="list-style-type: none"> 産業革命 アメリカ独立革命 フランス革命とナポレオン ウィーン体制の成立 ヨーロッパの再編と新統一国家の誕生 南北アメリカの発展 19世紀の文化 	産業革命、アメリカの独立、フランス革命の事実関係を理解させ、各国に与えた影響について考察させる。1800年代のアメリカ合衆国の動向を理解させる。
7月 ～ 10月	第三回 ～ 考査	<ul style="list-style-type: none"> アジア諸地域の動揺 帝国主義とアジアの民族運動 二つの世界大戦 	35h	<ul style="list-style-type: none"> オスマン帝国支配の動揺と西アジア地域の変容 南アジア・東南アジアの植民地化 東アジアの激動 帝国主義と列強の展開 世界分割と列強対立 アジア諸国の改革と民族運動 第一次世界大戦とロシア革命 ヴェルサイユ体制下の欧米諸国 アジア・アフリカ民族主義の進展 世界恐慌とファシズム諸国の侵略 第二次世界大戦 	1800年代後半から帝国主義政策をとる国々がアジア、アフリカ諸国への侵略を進めた様子を理解させる。1900年代の前半に起こった二つの世界大戦の経過を理解させ、現代世界につながる諸問題の萌芽を考察する。
10月 ～ 12月	第四回 ～ 考査	<ul style="list-style-type: none"> 冷戦と第三世界の独立 現在の世界 	35h	<ul style="list-style-type: none"> 戦後世界秩序の形成とアジア諸地域の独立 米ソ冷戦の激化と西欧・日本経済の復興 第三世界の台頭と米ソの歩み寄り 社会主義の変容とグローバリゼーションの進展 途上国の民主化と独裁政権の動揺 地域紛争の激化と深刻化する貧困 現代文明の様相 	第二次大戦以降の世界の変化について、多方面から理解させる。
12月 ～ 3月	第五回 ～ 考査	大学入試問題演習	45h	<ul style="list-style-type: none"> 共通テスト型問題演習の実施 私大型入試問題演習 	実践力をつけるための演習を実施する。

価の観点・方法	基本的な歴史用語をきちんと理解し、人類の壮大な交流に思いをはせ、それぞれの民族や宗教がどのようにかかわるのか複眼的な視野で歴史を認識する力を養わせる。評価は定期考査、提出物、授業への参加点等を加味して行う。
---------	---

令和4年度 年間授業計画

都立墨田川高等学校

教科・科目	地歴・世界史B演習	講座名	世界史B演習	対象年次	3
教科担任				単位数	2
教科書	詳説 世界史B (山川出版社)				
副教材等	New Stage世界史詳覧 (浜島書店) 詳説世界史10分間テスト (山川) 総合マスター世界史B (浜島出版)				

学習目標	古代から現代に至る世界史の概略を理解し、問題集などを活用して知識の定着をはかり、大学受験に対応できる基礎的な学力を身につける。さらに、様々な大学の過去問などを解きながら、応用的な能力を養っていくと同時に歴史用語・基礎的事項を理解し、空間的・時間的な把握を行い、歴史的意義や今日の問題まで関心を持つようになることを目的とする。
------	--

月	期間	単元	配当時間	学習内容	学習上の留意点
4月 5月	第一回 } 考査	<ul style="list-style-type: none"> 古代の世界 前2世紀の世界 2世紀の世界 5～6世紀の世界 8世紀の世界 11世紀の世界 	12h	<ul style="list-style-type: none"> 古代の世界から6世紀頃までの世界の諸地域の歩みについて問題集(総合マスター)を使いながら、基礎的な知識の定着をはかる。 	<ul style="list-style-type: none"> 古代の世界、前2世紀の世界から6世紀頃までの世界諸地域の動向を確認する。 西ヨーロッパ中世世界の歴史や中国の唐から宋王朝の頃の様子を理解する。
5月 7月	第二回 } 考査	<ul style="list-style-type: none"> 13世紀の世界 14～15世紀の世界 16世紀の世界 17世紀の世界 18世紀の世界 19世紀の世界 	12h	<ul style="list-style-type: none"> 13世紀から19世紀前半までの世界史の動向について問題集(総合マスター)を使いながら、基礎的な事項や知識の定着をはかる。 	<ul style="list-style-type: none"> モンゴル民族の発展、ヨーロッパ世界の変動、アジア諸国の繁栄、アメリカ独立やフランス革命などについて基礎的な事項を理解する。 ヨーロッパ諸国の海外進出とその影響を把握する。
7月 10月	第三回 } 考査	<ul style="list-style-type: none"> 19世紀半ばの世界 19世紀末の世界 1910年代の世界 	14h	<ul style="list-style-type: none"> 19世紀半ばから第一次世界大戦の頃までの世界の諸地域の様子について理解し、帝国主義についての把握に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> 帝国主義国の対立から第一次世界大戦までの動きについて基礎的な事項を理解する。
10月 12月	第四回 } 考査	<ul style="list-style-type: none"> 1930年代の世界 1960年代の世界 内陸アジア ロシアの領土拡大 覇権国家の移り変わり 	14h	<ul style="list-style-type: none"> 第一次世界大戦後から現代世界の諸問題まで問題集(総合マスター)を使いながら、基礎的な事項や知識の定着をはかる。 	<ul style="list-style-type: none"> 第一次世界大戦後の世界の動向について理解させる。 現在の世界の諸問題を理解させる。
12月	第五回 } 3 考査	<ul style="list-style-type: none"> 大学入試問題演習 	18h	<ul style="list-style-type: none"> 大学入試センター試験・個別入試にむけて過去問を中心に演習をおこなう。 	<ul style="list-style-type: none"> 歴史的事項を正確にアウトプットできているかどうかを確認しながら演習をおこなう。
評価の観点・方法	大学入試に対応できる学力を身につけ、同時に歴史用語・基礎的事項を理解し、空間的・時間的な把握を行い、歴史的意義や今日の問題まで関心をもつことができたかを、年4回の考査の素点を基礎として出席状況、平常点を加味して評価する。				

